

## ～学芸員資格取得の心得～

誰もが一度は憧れたこともあるだろう、学芸員。  
ここでは、その資格の取得方法について紹介します。

次の三つのうち、いずれかに該当すれば資格を取得したことになります。

（博物館法第 5 条第 1 項一・二・三より）。

- 1) 学士の学位を有する者で、大学において文部科学省令で定める博物館に関する科目の単位を修得したものの。
- 2) 大学に 2 年以上在学し、前号の博物館に関する科目の単位を含めて 62 単位以上を修得した者で、3 年以上学芸員補の職にあったものの。
- 3) 文部科学大臣が、文部科学省令で定めるところにより、前二号に掲げる者と同等以上の学力及び経験を有する者と認められた者。

ここでは、講義のみを履修して資格を取得する、①の方法について説明します。

### 必修科目

#### 1. 琉球大学における博物館学関係授業科目の一覧

##### 必修科目

法令上の科目	単位数	本学における提供科目	単位数	提供学部
生涯学習概論	2	生涯学習概論	2	国際地域創造学部
博物館概論	2	博物館概論	2	国際地域創造学部
博物館経営論	2	博物館経営論	2	国際地域創造学部
博物館資料論	2	博物館資料論	2	国際地域創造学部
博物館資料保存論	2	博物館資料保存論	2	国際地域創造学部
博物館展示論	2	博物館展示論	2	国際地域創造学部
博物館教育論	2	博物館教育論	2	国際地域創造学部
博物館情報・メディア論	2	博物館情報・メディア論	2	国際地域創造学部
博物館実習	3	博物館実習 I	2	国際地域創造学部・理学部
		博物館実習 II	2	国際地域創造学部
計	19		20	

（2023 年学生便覧より [https://rais.skr.u-ryukyu.ac.jp/dc/?page\\_id=16289](https://rais.skr.u-ryukyu.ac.jp/dc/?page_id=16289)）

**選択科目** 2分野以上、それぞれ1科目2単位以上、合計4単位以上履修しましょう。

選択科目

法令上の科目	単位数	本学における提供科目	単位数	提供学部
文化史分野	1	文化史	2	国際地域創造学部
		琉球史研究V	2	人文社会学部
美術史分野	1	美術理論・美術史基礎	2	教育学部
		美術理論・美術史I	2	教育学部
考古学分野	1	考古学I	2	国際地域創造学部
民俗学分野	1	社会人類学I	2	国際地域創造学部
		民俗学I	2	国際地域創造学部
物理学分野	1	物理学概論	2	理学部
化学分野	1	化学概論	2	理学部
生物学分野	1	生物学I	2	理学部
地学分野	1	地学概論	2	理学部

※選択科目の履修条件に**前提科目の履修**(1～2講義)が示されている場合が多いので注意。  
まだ履修していない人は、今すぐシラバスで前提科目の確認をしましょう。  
必修科目はオリエンテーション後の2年次からしか履修できませんが、  
選択科目は1年生からでも履修できるため、**なるべく早く履修**するのがおすすめです。

**オリエンテーションの情報を見逃さず、必ず出席**しましょう。

オリエンテーションに出席できない場合でも、事前にその旨を先生に相談してみましょう。  
オリエンテーション後に参加できなかったということを懇願しても、  
その年度の受講は一切受け付けてもらえないので注意です。

理系の場合、最終科目かつ必修科目である**実習は、成績上位者しか受講**できません。

つまり、成績が悪いと、実習に参加させてもらえず、

**卒業までに学芸員の資格を取得することができなくなってしまう**ます。

学芸員資格に関する必修科目・選択科目はオールAを目指しましょう。

説明は以上です。1ミリでも興味を捨てきれない人は、

例年1、2月ごろに開催されるオリエンテーションに出席してみましょう。

(おまけ) 去年のTAによる学修支援セミナー動画も参考になりますよ。

<https://www.lib.u-ryukyu.ac.jp/info/10820/>

教育／生物系 TA